

泉質と効能・禁忌症について

温泉の成分分析により次のような効能（適応症）があります。

また、病気や症状により温泉利用をしてはいけない症状を「禁忌症」といいます。

高木第1源湯 (1次事業)	泉質	単純硫黄温泉[硫化水素型] (弱アルカリ性低張性高温泉)
	一般的適応症	関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲捻挫などの慢性期、運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え性末梢循環障害、胃腸機能の低下、軽症高血圧、糖尿病 軽い高コレステロール血症、軽い喘息又は肺気腫、痔の痛み 自律神経不安定症、ストレスによる諸症状、病後回復期 疲労回復、健康増進
	泉質別適応症	自律神経不安定症、不眠症、うつ状態、アトピー性皮膚炎 尋常性乾癬、慢性湿疹、表皮化膿症、末梢循環障害
	一般的禁忌症	病気の活動期（特に熱のあるとき）、活動性の結核 進行した悪性腫瘍又は高度の貧血など身体衰弱の著しい場合 少し動くと息苦しくなるような重い心臓又は肺の病気 むくみのあるような重い腎臓の病気、消化管出血 目に見える出血があるとき、慢性の病気の急性増悪期
	泉質別禁忌症	皮膚又は粘膜の過敏な人、高齢者の皮膚乾燥症
高浜源湯 (2次事業)	泉質	ナトリウム-硫酸塩・塩化物温泉 (低張性弱アルカリ性高温泉)
	一般的適応症	上記に同じ
	泉質別適応症	きりきず、末梢循環障害、冷え性、うつ状態、皮膚乾燥症
	一般的禁忌症	上記に同じ
	泉質別禁忌症	該当項目なし
星が丘第2源湯 (3次事業)	泉質	ナトリウム・カルシウム-硫酸塩・塩化物温泉(弱アルカリ性低張性高温泉)
	一般的適応症	上記に同じ
	泉質別適応症	きりきず、末梢循環障害、冷え性、うつ状態、皮膚乾燥症
	一般的禁忌症	上記に同じ
	泉質別禁忌症	該当項目なし
高木第2源湯 (4次事業)	泉質	単純硫黄温泉 (弱アルカリ性低張性高温泉)
	一般的適応症	神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期 疲労回復、健康増進
	泉質別適応症	慢性皮膚病、慢性婦人病、きりきず、糖尿病
	一般的禁忌症	上記に同じ
	泉質別禁忌症	皮膚又は粘膜の過敏な人、特に光線過敏症の人

※温泉配湯区域図と合わせてご覧ください。